

特別の教育課程の実施状況（令和7年度学校評価）

評価項目	具体的 数値項目	方策	自己 評価	学校 関係 者 評 価	学校関係者評価委員の 意見	今後に向けての学校の 考え
<p>・子どもは、英語の学習に楽しく取り組んでいますか。（保・職）</p> <p>・英語の勉強に楽しく取り組んでいますか。（児）</p>	<p>「英語の学習に楽しく取り組んでいる。」とされている保護者や児童が80%以上である。</p>	<p>・英語学習について、高学年は週2時間、他学年は週1時間と昼のモジュールタイムを週3日設けることで、英語に親しみ、習熟を図る。</p> <p>・学級担任とALT及びESとの連携を密に図ることにより、計画的に英語授業を進めていく。</p> <p>・各学年階段に、英語のフレーズが書かれたフラッシュカードを掲示することで、普段から英語に触れる機会を設けていく。</p>	B	B	<p>・児童が楽しみながら取り組める活動を期待します。</p> <p>・外国人のALTが実際に発音するため、耳から入り、残ると思います。</p>	<p>・あずま南小の英語教育スタイルの充実を図る。</p>